電気設備工事特記仕様書　No.1

【工事概要】

1　工事場所　京都府船井郡京丹波町大朴段ノ垣内6

2　建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積（m2）	消防法施行令別表第一	備考
京丹波町立瑞穂中学校					
配膳室棟	RC（一部S造）	1階建（地下　階　塔屋　階）	50	7項	

（（注）延べ面積は建築基準法による表記）

3　工事科目（○印のついたものを適応する）

工事種目 ＼ 建物別及び屋外	工事種別 配膳室棟			屋外
⊙ 電灯設備	一式			
⊙ 動力設備	一式			
・ 電熱設備				
・ 雷保護設備				
⊙ 受変電設備				
・ 自家発電設備				
・ 蓄電池電源設備				
・ 電話設備				
⊙ 構内交換設備	一式			
⊙ 構内情報通信網設備	一式			
・ 情報表示設備				
・ 映像・音響設備	一式			
⊙ 拡声設備	一式			
・ 誘導支援設備				
・ テレビ共同受信設備				
・ 監視カメラ設備				
・ 駐車場管制設備				
・ 防犯・入退室管理設備				
⊙ 自動火災報知設備	一式			
・ 中央監視制御設備				
⊙ 構内配電線路	一式			
⊙ 構内通信線路	一式			一式
・ テレビ電波障害防除設備				一式
・				
・				

4．指定部分　　・無　　・有（工事内容：　　）

【特記事項】

1　一般事項

1）図面及び特記仕様書に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成22年版）」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成22年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成22年版）」（以下、

2）工事種目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。

2　特記事項

項目及び特記事項は、●印をついたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は、＊印を適用する。

章	項目	特記事項
	①グリーン購入法	「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（平成12年法律第100号）に基づく特定調達品目 「公共工事」の品目 ・照明制御システム　　・変圧器 照明制御装置は、社団法人日本照明工業会技術資料130「照明制御装置による消費電力削減効果の評価手法」による総合省エネルギー率33%以上であることを確認する。
	②機材等	1）本工事に使用する設備機材等は、設計図書（「設備機材等選定表」を含む。）に規定するもの又は、これらと同等なものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 2）化学物質を放散する建築材料等 本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の（1）から（5）を満たすものとする。 （1）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 （2）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 （3）接着剤はフタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 （4）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 （5）上記（1）、（3）及び（4）の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 なお、ホルムアルデヒドを放散しないものとは放散量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が第三種のものをいい、原則として規制対象外のものを使用するものとするが、該当する材料等がない場合は、第三種のものを使用するものとする。 また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 ホルムアルデヒドの放散量 ／ 該当する建築材料 規制対象外：①ＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の5第4項による国土交通大臣認定品 ③下記表示のあるＪＡＳ規格品 ａ．非ホルムアルデヒド系接着剤使用 ｂ．接着剤等不使用 ｄ．ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 第三種：①ＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ③旧ＪＩＳのＥｏ規格品 ④旧ＪＩＳのＦｃ規格品
	③機材の品質・性能証明	設備機材は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明資料又は、外部機関（（社）公共建築協会他）が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受ける。

章	項目	特記事項
一般事項	●工事関係書類	提出書類一覧表により提出。
	●履行報告	月報　＊2部　○3部　毎月20日〆のものを25日までに提出する。
	●工事写真	1）建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（改訂2版）－建築設備編－」による。 2）工事完成時、整理の上、1部提出する。 3）デジタルカメラで撮影可とする。
	●完成図書	名称／内容／大きさ／部数 ○完成図／金文字製本／A4版／1部 ●完成図／●背貼り製本（A2版）　○A4ファイル止め／／2部 ●施工図／●背貼り製本（A2版）　○A4ファイル止め／／2部 ●機器完成図等／機器製作図　ファイル止め 保守指導案内書（機器取説書を含む） 機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書／A4版／2部 ●諸官庁提出書類／副本／／1式 ●原図／完成図・施工図／／1部 ●完成写真／アルバム綴り／／1部 電子納品については、現場説明事項書による。
	●著作権等	当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
	○付属品及び予備品	標準仕様書によるほか、別表1による。
共通事項	●耐震施工	1）設備機器の固定は、建設省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針199 7年版」による。 2）下記の設計用水平震度（KH）により、機器製作固定を行う。 設置場所／○特定の施設 重要機器・一般機器／●一般の施設 重要機器・一般機器 上層階、屋上及び塔屋／2.0(2.0)・1.5(2.0)／1.5(2.0)・1.0(1.5) 中間階／1.5(1.5)・1.0(1.5)／1.0(1.5)・0.6(1.0) 1階及び地下階／1.0(1.0)・0.6(1.0)／0.6(1.0)・0.4(0.6) 設置場所／○特定の施設 水槽／○一般の施設 水槽 上層階、屋上及び塔屋／2.0／1.5 中間階／1.5／1.0 1階及び地下階／1.5／1.0 注1　（　）内の数値は、防震支持の機器の場合に適用する。 注2　設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1／2とする。 注3　上層階の定義は、6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上階2階。 注4　重要機器（水槽類）は、下記による。（水槽類にはオイルタンク等を含む。） ●配電盤　○直流電源装置　○自家発電装置　○交換機 ○電算用電源　○中央監視装置　○UPS装置　○自動火災報知装置
	○風圧力に対する性能	建築基準法に基づき定められた風速及び地表面粗度区分 V₀（○30　○32　○34）　地表面粗度区分（○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ）
	○風圧力（耐風力）	建築基準法施行令第87条に定めるところによる風圧力（耐風力）検討（計算）書を監督職員に提出する。なお、検討（計算）範囲には、それぞれの取付部分を含めるものとする。 ○受雷部システム及び引下げ導線システム　○太陽光発電装置　○風力発電装置 ○テレビ共同受信用アンテナ及びアンテナマスト　○
	●電線類	1）特記なきものは、EM－IEとする。 2）EM電線、EMケーブルで規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとし、次の記号及び仕様による。 EM-CEE-S：JCS4258（制御用ケーブル（遮へい付））に準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの EM-アクセスフロア：JCS4502（600Vアクセスフロア用耐燃性ポリエチレンシースケーブル）による600Vアクセスフロア用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（EM-EE）及び600Vアクセスフロア用架橋ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル（EM-CE）を示す。 EM-MEES：JCS4271に準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの EM-ﾎﾟﾀﾝ電話用ｹｰﾌﾞﾙ：JCS9076（耐燃性ポリエチレンシース屋内用ボタン電話ケーブル）に準じ、対が10P未満のもの EM-UTP：JIS X 5150により、絶縁材にJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの EM-OPT：JIS C 6820（光ファイバ通則）に準じ絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの 3）長さ1m以上の通線を行わない配管には、導入線（樹脂被覆鉄線等）を挿入する。
	●電線管	電線管：＊PF管　ただし、露出部分は鋼製電線管とする。分電盤等の2次側で第1ボックスまでは（＊鋼製電線管○PF管）とする。 ●ねじなし電線管　●1種金属線ぴ 1）雨線外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管は、厚鋼電線管とする。（＊図示による） 2）スラブ厚の1／4を越える外径の配管及び（PF22）又は（31）相当を越えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階の埋込配管：最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを原則とする。 屋外及び屋内の露出配管は塗装（指定色塗装）を行う。
	●電線本数、管路等	分電盤、制御盤、端子盤等の2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径等は監督職員の承諾を受けて変更することができる。
	●ボックス	PF管で配管する場合は、合成樹脂製ボックスを使用する。　●1種金属線ぴ付属品
	●予備配管	分電盤の予備の配線用遮断器が4個以下の場合（25）を1本、5個以上の場合（25）を2本天井内まで立上げる。ケーブルラックの防火貫通部に（51）を1本以上立上げる。
	●フラッシュプレート	和室：＊樹脂製　○金属製（＊新金属製　○ステンレス製） その他：○樹脂製　＊金属製（＊新金属製　○ステンレス製）
	○フロアプレート・ベース	水平高低調整式（空転防止リング付、OAフロアー部分を除く）とする。 ＊砲金製　○アルミ合金製
	●機器	寸法：盤その他機器類について図示した寸法は、約寸法とする。 接続：電動機への接続は、本工事とする。 アンカーボルト：アンカーボルト及びナットは、下記による。 屋外・多湿室等　（＊溶融亜鉛メッキ　●SUS） その他　（＊一般品　○　）
	●機器内配線等	下記の機器内配線及びケーブルには、EM電線及びEMケーブルを使用する。 ただし、高圧主回路配線はこの限りでない。 ●分電盤　○OA盤　○実験盤　○開閉器箱　○制御盤 ○キュービクル式配電盤　○直流電源装置　○交流無停電電源装置（UPS） ○

章	項目	特記事項
共通事項	●はつり	1）既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターを使用する。　＊事前に鉄筋探査を行い鉄筋を切断しないよう努める。 2）復旧はモルタル補修までとする。＊現状復旧とする。
	●再使用機器	取り外した上再使用する機器は、清掃し絶縁抵抗測定の上取付ける。なお照明器具等の見え掛かり部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃する。
	●その他	屋外の盤類・開閉器箱：＊SUS　○鋼板製 プルボックス：＊SUS　○鋼板製　＊屋外支持金物
電灯設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付
	●電気方式	幹線：●単相3線式　100V/200V　○直流2線式　100V 分岐：●単相2線式　100V　○200V ○直流2線式　100V
	○照明制御による効果の評価	社団法人日本照明器具工業会技術資料130「照明制御装置による消費電力削減効果の評価手法」により、消費電力削減効果の評価を行い監督職員に提出する。
	●照明制御装置　（グ）	照明制御装置の各センサー設定は、監督職員の指示による。センサー設定器を附属させる。
	○多重伝送制御システム	多重伝送制御システムの設定は、監督職員の指示による。システム設定器を附属させる。
	●蛍光ランプ	蛍光灯照明器具の安定器回路方式及び電圧は、標準図及びJIL5004－2004「公共施設用照明器具」に指定のあるもの、図面特記があるものを除き下記による。 蛍光灯の種類／回路方式／電圧(V) 環形（ホームライトを除く）／GH／100 直管形 15形以下／GL／100 直管形 20形（防雨形・防湿形・電池内蔵形非常照明）／GL／100 直管形 20形（上記以外のもの）／GH(EH)／100 コンパクト形 D13形,D18形,D27形／EL／100 コンパクト形 H16形,H24形,H32形,H42形,P32形,P45形／PN／○100　○200 （グ）Hf形 Hf16形,Hf32形,Hf63形,Hf86形／PH／○100　○200
	●RP又はMP形照明器具	標準図において、防雨形または防湿形の器具本体の材質に、SUSを含む複数の材料が適用されている場合は、SUSを適用する。
	○非常用照明の形式	○電池内蔵形　○電池別置形
	○フロアコンセント	○引出し形　○飛び出し形　○内部固定形　○外部固定形　○OAフロアー用
	●分電盤等	本工事の分電盤、OA盤、実験盤で、分岐に用いる配線用遮断器及び漏電遮断器の寸法は、JIS C 8370「配線用遮断器」、同付属書5「電灯分電盤用協約形配線用遮断器」による。特記なき場合、分岐に用いる2極の配線用遮断器及び漏電遮断器は、1極サイズのものとする。
動力設備	●工事範囲	●配管　●配線　○機器取付
	●電気方式	幹線：●三相3線式　200V　○ 分岐：○三相3線式　200V　○
	○制御盤	単位ユニットの電流計は負荷端子の手前に接続する。制御回路に用いる変圧器は絶縁変圧器とする。
	○監視方法	○警報盤による代表監視　○中央監視制御装置による監視
	○インターロック	自動火災報知設備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、空調機を停止させる。
	○インバータ装置の規約効率	三相可変性電動機用インバータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。 電動機出力(kW)／0.4／0.75／1.5／2.2／3.7／5.5／7.5／11／15／18.5／22／30／37／45 ｲﾝﾊﾞｰﾀ効率（%）／85.0／87.0／88.5／89.5／90.0／90.5／91.0／91.5／92.0／92.5／93.0／93.5／94.0／94.5 備考）1）電動機の供給電圧は100V又は200Vとする。 2）インバータ効率は、100%負荷時の値とする。
雷保護設備	○工事範囲	○外部雷保護システム（○受雷部システム　○引下げ導線システム　○接地システム） ○内部雷保護システム
	○保護レベル	○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ
	○受雷部システム	突針支持管：＊鋼製　○ステンレス製
	○接地システム	○A型接地極（○板状接地極　○垂直接地極　○放射状接地極） ○B型接地極（○環状接地極　○網状接地極）
受変電設備	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付
	●電気方式	高圧：三相3線式　6kV 低圧：●三相3線式200V　●単相3線式100V／200V ○三相3線式　V　○三相4線式　V／　V
	●配電盤形式	○屋内キュービクル式配電盤　●屋外キュービクル式配電盤　○開放形配電盤 ●高圧スイッチギア（LBS　）　●変圧器盤　●コンデンサ盤 ○低圧スイッチギア　○系統連系保護制御盤　○改修
	●変圧器の規格	変圧器の規格は次による。 ただし、スコット結線変圧器、モールド変圧器でH絶縁材料を使用するものは除く。 ●油入変圧器：単相・三相　JEM 1482・JIS C 4304（グ） ○モールド変圧器（絶縁種別　F）：単相・三相　JEM 1483・JIS C 4306（グ）
	●監視方式	○警報盤による代表監視　●既設中央監視制御装置による監視
	●基礎	○本工事　●別途工事　○既設
	●付属品等	盤内に予備限流ヒューズを収納する。
	●その他	●低圧配電盤の配線用遮断器は取付け板組込形で埋込形とする。 ●低圧配電盤の裏面に負荷側引出し用端子を設ける。 ●低圧配電盤に内部点検空間を設ける。（幅600mm以上・高さ1，800mm以上） ●充電標示器は、断路器の1次側の適切な場所に設ける。

都市設計 一級建築士事務所登録　(24A) 第01211号 一級建築士登録　第152097号　村林俊治	工事名称：瑞穂中学校配膳施設増築及び受電設備増設等工事		図面番号：1
	図面名称：電気設備工事特記仕様書1		縮尺：non
		製図：M.K.	日付：24 2 29

電気設備工事特記仕様書　No.2

章	項目	特記事項
静止形電源設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○直流電源装置	用途　○建築基準法用　○消防法用　○受変電設備専用 その他　○過放電防止保護装置（直流不足電圧継電器）の設定電圧は、９０Ｖとする。
	○交流無停電電源装置（ＵＰＳ）	用途　（　　） 方式　○一般形　○簡易形
発電設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○形式	○オープン形　○簡易形　○キュービクル
	○連続運転可能時間	○１０時間（乙）　○７２時間（甲）　○
	○発電機	電気方式　三相３線式 電　圧　○２１０Ｖ　○６．６ｋＶ　○４１５Ｖ 定格出力　ｋＶＡ以上　力率　０．８
	○原動機	種　別　○ガスタービン　○ディーゼル機関　○ガスエンジン ○マイクロガスタービン　○燃料電池　○コージェネレーション 定格出力　ｋＷ（　　ＰＳ）以上 始動方式　○電気式　○空気式 冷却方式　○ラジエーター式　○水槽循環式
	○燃料	種類　○重油　○軽油　○灯油　○ガス（　　） ○燃料小出槽　㍑ ○主燃料槽　㍑
	○監視方式	＊警報盤による代表監視　○中央監視盤による監視
	○太陽光発電装置（グ）	太陽電池　アレイ設置可能建築面積　公称最大出力　ｋＷ以上　ｍ^２以下（長辺　ｍ×短辺　ｍ） 系統連系　○受動　○能動 パワーコンディショナ出力　相　線式　Ｖ　ｋＷ以上 逆潮流　○有　＊無
	○風力発電装置（定格出力１２０ｋＷ未満に適用）	系統連系　○有　○無 運転音　＊８０ｄＢ（Ａ）以下　○ 移報用の遠方監視用接点　○要　○不要
通信網設備 構内情報	○外部移報	＊有　○無
	○工事範囲	●配管　●配線　●機器取付
	●施工方法	●金属管配線　●ケーブル配線　●合成樹脂管配線　○１種金属線び
構内交換設備	●工事範囲	●配管　●配線　○機器取付
	○保安器用接地	＊本工事　○別途工事
	○形式	○電子交換機　○ボタン電話装置
	○電話機への配線	電話機１台につき以下を見込む。 ○ＥＭ－ＴＩＥＦ　０．６５－２Ｃ　２０ｍ（片側６極２心ﾓｼﾞｭﾗｰﾛｰｾﾞｯﾄ付） ○ＥＭ－ボタン電話用ケーブル　０．４　－２Ｐ　２０ｍ（片側６極４心ﾓｼﾞｭﾗｰﾛｰｾﾞｯﾄ付） ○ＥＭ－ＵＴＰ　０．５　－４Ｐ　２０ｍ（片側８極８心ﾓｼﾞｭﾗｰﾛｰｾﾞｯﾄ付） ○ＥＭ－ＢＴＩＥＥ　０．４　－２Ｐ　２０ｍ（片側６極４心ﾓｼﾞｭﾗｰﾛｰｾﾞｯﾄ付） ○２号ワイヤプロテクタ　１．５ｍ
情報表示設備	○工事種類	○マルチサイン装置　○出退表示設備　○時刻表示設備
	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○親時計及び付属装置	○ＣＲ　－Ｐ　Ｍ　○ＣＷ　－Ｐ　Ｍ ○プログラムタイマ（○カード式　○キー式　○　　）
	○子時計	特記無き子時計は、ＳＷＲ　30-　ＧＰＢ１とする。
映像音響設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○施工方法	○金属管配線　○ケーブル配線　○合成樹脂管配線
拡声設備	●工事範囲	○配管　●配線　●機器取付
	○増幅器	用途　○全館放送用（＊一般放送　○非常放送）　○ローカル放送用 形式　○卓上形　○ラック組込形　○卓上形　○ラック組込形 定格出力　Ｈ１形　Ｗ以上　Ｈ１形　Ｗ以上 出力制御盤　＊有　回線　○無　＊有　回線　○無 付加機能　○リモコン機能　○コールサイン機能　○リモコン機能　○コールサイン機能 ○モニター機能　○モニター機能 ○自動放送はアッテネーターを経由した回路とする。
	○マイクロホン	○卓上形　台　○ハンド形　台　○
	●スピーカ	天井埋込形で特記無きものは　＊ＳＣ　Ｈ15-１Ｖ　-Ｗ　●図示による 壁掛形で特記無きものは　＊ＳＷ　Ｈ12-１Ｖ　３　○
誘導支援設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○工事内容	○音声誘導装置　検出方式　（○磁気式　○無線式　○画像認識） ○インターホン　○電話式　○相互式 ○テレビインターホン　○カラー　○白黒 ○外部受付用インターホン　○カラー　○白黒 ○トイレ等呼出し装置　３　窓　呼出しボタン ○壁付ボタン　（プルスイッチの長さは、０．２ｍ以上とする） ○壁付握りボタン（握りボタンの長さは、１．２ｍ以上とする） ○受付呼出し装置　○誘導音
テレビ共同受信設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○アンテナ	○地上波デジタル用　○ＢＳ用　○ＣＳ用 ○ＡＭ用　○ＦＭ用　○ＣＡＴＶ
	○アンテナマスト	○壁面取付形　○自立形 鋼管のアンテナマスト及びその支持材等は、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
	○電界強度測定	電界強度及び画質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で測定し、その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。 測定チャンネルは、監督職員と協議する。

章	項目	特記事項
監視カメラ設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○画像	○カラー　○白黒
駐車場管制設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○車両検出方式	○ループコイル方式　○光線方式
防犯・入退室管理設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○工事種類	○機械警備用配管 ○防犯装置　○入退室管理制御装置
自動火災報知設備	●自動火災報知装置	●工事範囲　●配管　●配線　●機器取付 ○電気方式　ＤＣ２４Ｖ　ただし、位置表示灯及び消火ポンプ運転表示は　ＡＣ２４Ｖ ○受信機　○　形　級　回線 ●既設受信機　○壁掛形　○自立形　○単独形　○複合形 ○副受信機　窓 ○盤面に消火ポンプ運転表示灯を設ける。 ○消火ポンプ始動　＊消火栓箱内押ボタン ○発信機と連動（総合盤に始動表示灯を設ける。） ○機器収容箱　○消火栓一体形　○単独形
	○自動閉鎖装置	○工事範囲　○配管　○配線　○機器取付 ○連動制御器　回線　【予備電源（蓄電池）内蔵】 ○単独　○自火報受信機と一体 ○ダンパ等（全数）復帰用の予備電源容量を持つこと。 ○自動閉鎖装置　○防火戸用【ＤＣ２４Ｖ　０．６Ａ以下電磁式またはラッチ式】 ○防煙ダンパ用 【別途工事　瞬時通電式又は電動式　ＤＣ２４Ｖ　０．６Ａ以下 遠方復帰機構（電動式）ＤＣ２４Ｖ　０．７Ａ以下】 ○防火シャッター用 【別途工事　ＤＣ２４Ｖ　０．６Ａ以下】
	○非常警報装置	○工事範囲　○配管　○配線　○機器取付 ○電気方式　ＤＣ２４Ｖ ○電源装置　＊非常電源（蓄電池）　○自動火災報知設備と兼用
	○ガス漏れ火災警報装置	○工事範囲　○配管　○配線　○機器取付 ○受信機　○　形　級　回線（○壁掛形　○自立形） （○単独形　○自火報受信機と一体） （ガスの種類　＊都市ガス（１３Ａ）　○液化石油ガス）
	○諸警報表示	受信機に諸警報表示窓（　　窓）を設ける。
中央監視制御設備	●工事範囲	●配管　●配線　○機器取付
	○監視方式	○警報盤　○監視制御装置 ●既設警報盤
	○蓄電池容量	＊標準仕様書による　○３０分間以上
医療関係設備	○非接地電源用分電盤	○キャビネット（ステンレス鋼板）　○標準厚さ１．０ｍｍ（正面の面積０．２ｍｍ^２以下） ○標準厚さ１．２ｍｍ（正面の面積０．２ｍｍ^２超過）
	○ナースコール装置	トイレ及び浴室等の呼出押ボタン　○防滴　○防湿
構内配電線路	●工事範囲	●配管　●配線　●機器取付
	●電気方式	高圧　●三相３線式　６ｋＶ 低圧　○三相３線式　２００Ｖ　○ ●単相３線式　１００/２００Ｖ ○単２線式　（○１００Ｖ　○２００Ｖ）
	●ふ設方式	●地中線　●管路式　＊波付硬質合成樹脂管（ＦＥＰ） ○ポリエチレン被覆管（ＰＬＰ） ○ 埋設深さ　特記なきものはＧＬ(舗装がある場合は、舗装下面) －３００ｍｍ以下とする。＊図示による。 ○架空線　電柱　＊遠心力プレストレストコンクリートポール
	●区分開閉器	●高圧負荷開閉器　７．２ｋＶ　３００Ａ 用途　●架空引込用　○地中引込用 構造　●耐中塩じん用　○耐重塩じん用 形式　●引外し装置付き（ＳＯＧ形）　○引外し装置なし　●避雷器内蔵 ●制御電源用変圧器内蔵
	●マンホール及びハンドホール	構造・寸法　＊標準図による　○図示による。 蓋の文字　＊蓋の用途表示は電力とする。　○ ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は、接地を省略してもよい。
	●余長	高圧ケーブルは、マンホール、ハンドホール、又はキュービクル内等の１ヶ所で３ｍ余長をとる。
	●碍子、高圧ケーブル端末処理	●一般用　○耐塩用　○重耐塩用
	○避雷器	○屋外形　○耐塩形
	●装柱材	●一般用　○耐塩形
	○外灯	基礎　＊本工事　○別途工事 ○外灯ポールの材質が鋼製（ＳＰＣ）の場合は溶融亜鉛メッキとし、指定色塗装とする。
	●標識シート	外灯回路以外に設ける。また、２倍長とする。
構内通信線路	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○ふ設方式	○地中線　○管路式　＊波付硬質合成樹脂管（ＦＥＰ） ○ポリエチレン被覆管（ＰＬＰ） ○ 埋設深さ　特記なきものはＧＬ(舗装がある場合は、舗装（表層）下面) －３００ｍｍ以下とする。 ○架空線　電柱　＊遠心力プレストレストコンクリートポール
	○マンホール及びハンドホール	構造、寸法は　（＊標準図　○図示）による。 蓋の用途表示は　（＊通信　○　）とする。
	○標識シート	引込み管路に設ける。
調査 電波障害	○調査範囲 ○測定時期 ○測定箇所 ○測定内容	＊測定のみ　○対策工事実施設計書作成まで 工事前・工事中・完成後 箇所 受信可能な全チャンネルとし、結果報告書を提出する。

別表　１　付属品・予備品

○ウォールキャビネット（Ｗ＝　Ｄ＝　Ｈ＝　）×　個 ●イージーキャビネット　１　箱　○キーボックス　●テスター　●マンホールフック ●工具箱（ドライバー、モンキーレンチ、組スパナー、ハンマー）	
照明器具	ランプ及びグロー球の予備品は、種別毎に１％とする。 ただし、端数は切り上げることとし、最少個数を１個とする。
受変電設備・盤	ランプ及びヒューズの予備品は、２０％とする。

●工事区分

工事区分表

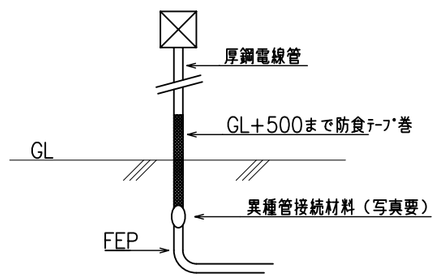
	建築工事	電気設備	機械設備	別途	備考
電力会社への申請業務		●			
試験立会		●			
受変電設備基礎	●				
受電設備保護のネットフェンス	●				
アスファルト撤去	●				
アスファルト復旧	●				
植栽の移設	●				
植栽の切断処分	●				
高圧受電に要する各種検査費用		●			
電気主任技術者の立会費用		●			
電気主任技術専任費用		●			
残土処分		●			
残土検査費用		●			
受電設備の消火器及び収納箱		●			
空調機器の供給			●		
空調機器の一次電源配線接続		●			
換気機器の供給			●		
換気機器の電源及びスイッチ配線接続		●			
ガス給湯機器の供給			●		
ガス給湯機器の電源及びリモコン配線用空配管		●			
機械警備保障				●	
電話機器の供給					
撤去材処分	●	●	●		
工事用電力				●	
工事用給水				●	
仮設便所				●	
仮設事務所（停電切替工事に限る）				●	
資材・撤去材仮置き場の提供				●	
工事車両の駐車場				●	

都市設計 一級建築士事務所登録　(24A) 第01211号 一級建築士登録　第152097号　村林俊治	工事名称　瑞穂中学校配膳施設増築及び受電設備増設等工事	図面番号　2
	図面名称　電気設備工事特記仕様書2	縮尺　non
	製図　M.K.	日付　24 2 29

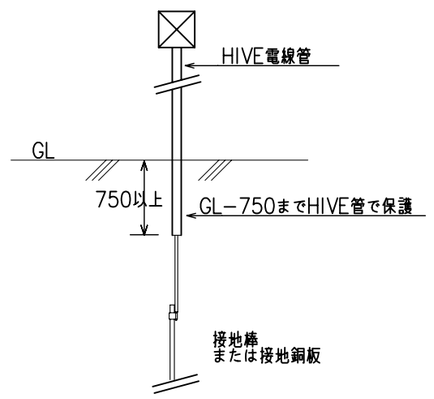
標準図

地中から建物等への立上げ配管の施工

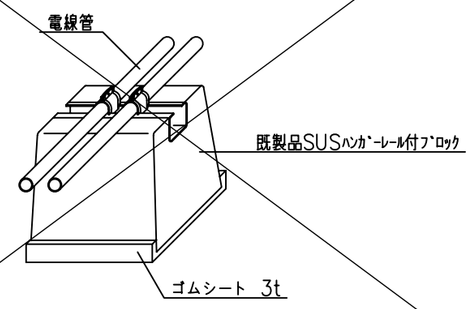
引込柱も準ずる



接地極への配管・配線の施工



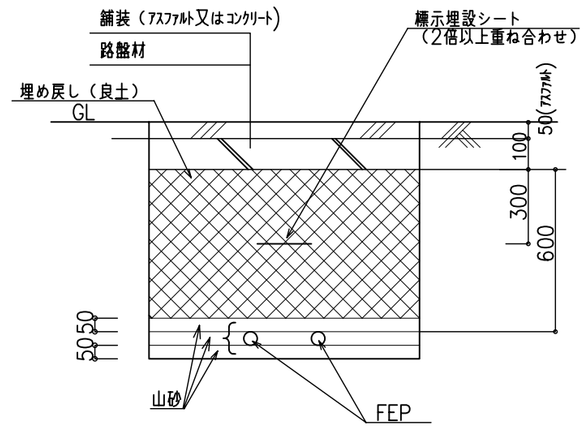
屋上配管支持の施工



※地中において，接地極またはその被覆線相互は２ｍ以上，　弱電の接地極と雷保護設備接地極及びその被覆線とは５ｍ以上，
弱電の接地極と他の接地極及びその被覆線とは３ｍ以上の　離隔を取ること。
（雷保護設備接地極同士の離隔は公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)による。）

地中埋設配管の施工

舗装（ｱｽﾌｧﾙﾄ又はｺﾝｸﾘｰﾄ）

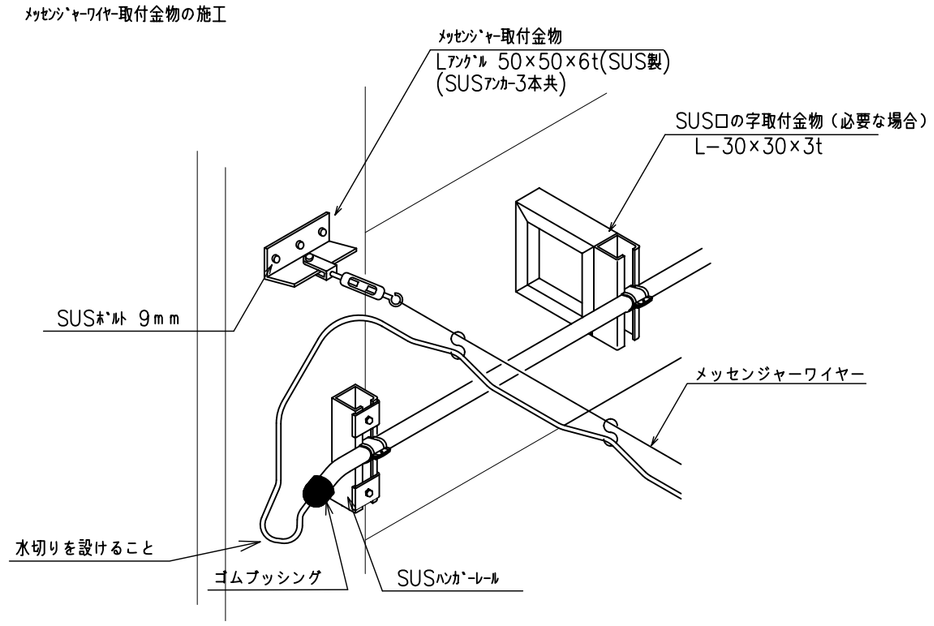


○配管多条ふ設時の管相互の離隔距離

呼び径(mm)	間隔(左右・上下とも)
80未満	50mm
80~150	70mm
150超過	100mm

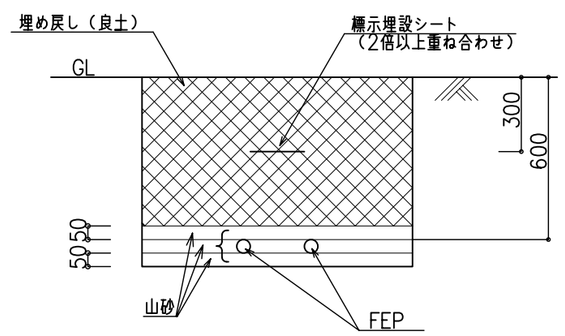
外壁横引配管の施工

ﾒｯｾﾝｼﾞｬｰﾜｲﾔｰ取付金物の施工



地中埋設配管の施工

（埋設深さGL−600の場合）



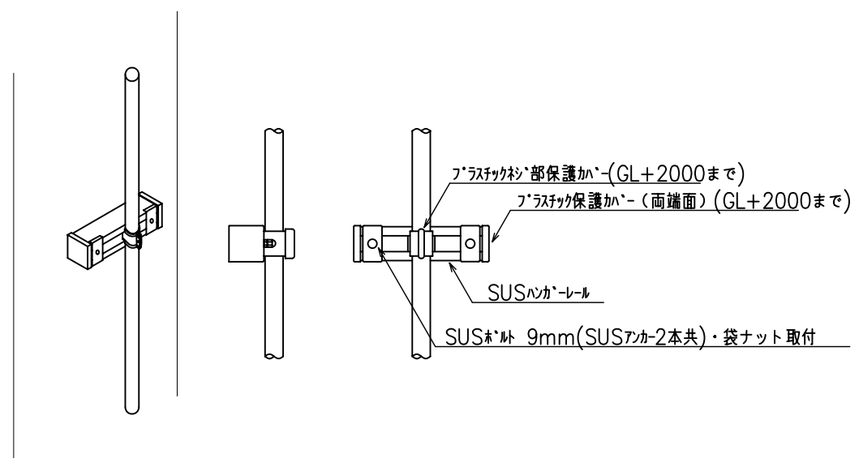
○配管多条ふ設時の管相互の離隔距離

呼び径(mm)	間隔(左右・上下とも)
80未満	50mm
80~150	70mm
150超過	100mm

屋外露出配管の施工

電線管はネジ切り加工

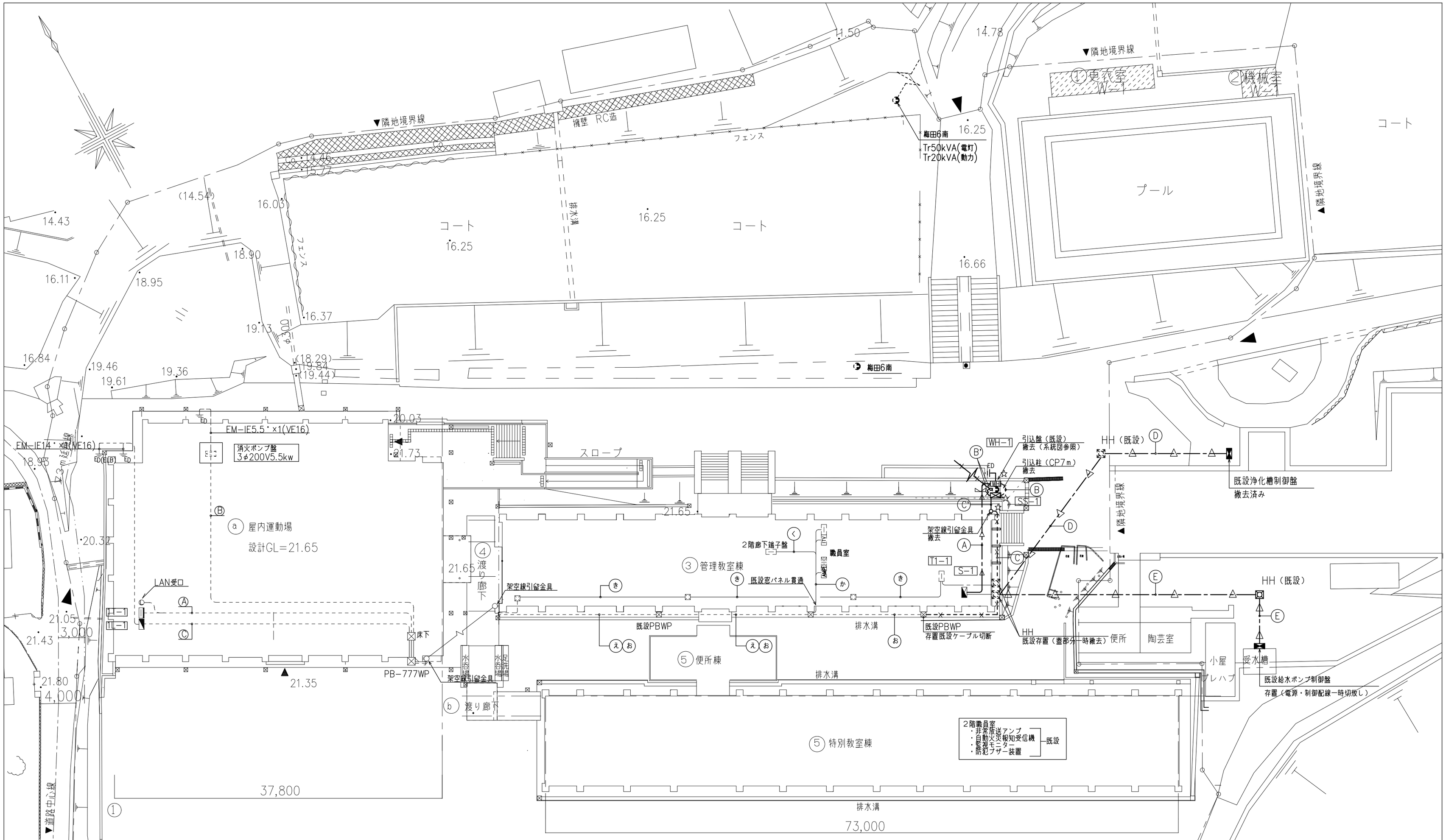
GL+2000までは保護カバー取付
（特記仕様書による）



凡例

記号	名称	仕様	備考
	電灯分電盤	鋼板製露出型　指定色塗装	結線図参照
	動力盤	鋼板製露出型	既設
	電灯動力盤	鋼板製露出型	既設
	警報盤	既設総合盤に組込	既設
	プルボックス	SS　鋼板製	種別・寸法は傍記
OB	位置ボックス	四角アウトレットボックス	
	防雨入線カバー		
	ハンドホール	組立式ハンドホールH1−6、H2−9	中荷重蓋R2K−60電気文字入り
	埋設明示杭	コンクリート製	
S	高圧気中開閉器	PAS7.2KV　3P300A　ZCT・VT・LA内蔵	
E(A)	接地極　(EA)	銅板式又は銅被覆鋼棒打込み式	種別は傍記
	引込柱	コンクリート柱12m−19−5KN	装柱図参照
	照明器具	直管型LED灯	照明器具姿図参照
	照明器具	直管型LED灯	照明器具姿図参照
	照明器具	ダウンライト　LED	照明器具姿図参照
S	照明器具	ブラケット　LED　人感センサー付	照明器具姿図参照
UV	照明器具	殺菌灯	照明器具姿図参照
	照明器具	蛍光灯ミラー灯	照明器具姿図参照
●	埋込スイッチ	1P15A×1	金属プレート
● 3	埋込スイッチ	3W15A×1　3路	金属プレート
● RAS	熱線式自動スイッチ	1P2A×1　センサ内蔵　切替スイッチ付	金属プレート
● L	埋込スイッチ	1P15A×1　L：位置表示付	金属プレート
	壁付コンセント	2P15A×1	金属プレート
2EET	壁付コンセント	2P15AE×2　ET付	金属プレート
LKE	壁付コンセント	2P15A×1　抜止形　接地極付	金属プレート
WPE	壁付コンセント	2P15A×2　ET付　防水型	
	センサー	天井埋込型	照明器具姿図参照
R	給湯機リモコン		機械設備工事
	空調機	天井カセット4方向	機械設備工事
	換気扇	壁付け型	機械設備工事
	天井埋込スピーカ		
	壁掛スピーカ		
	アッテネータ		
	電話アウトレット	6極4芯モジュラー	金属プレート
	情報アウトレット	8極8芯モジュラー　RJ−45	金属プレート
	差動式スポット型感知器	2種	
————	配管配線	隠ぺい	
- - - - - - - -	配管配線	露出	指定色塗装　標準図参照
— — — —	配管配線	床隠ぺい	
——-———	配管配線	地中	標準図参照
—-·—-·—	配管配線	架空　（建物内：天井ころがし）	
	配管配線	立上り　立下り	
—○	引留め金物	SUS製	標準図参照
「 ☆ 」		既設機器の撤去（処分）	適正処分
「 ★ 」		既設機器の脱着（一時撤去・再取付）	再取付機器の清掃
「 △ 」		既設配線の撤去（又は既設配管に入線）	既設配管再使用
「 × 」		既設配管配線の撤去（処分）	適正処分
「 ⌇ 」		既設配管配線の切断部（又は接続）	

都市設計	工事名称	瑞穂中学校配膳施設増築 及び受電設備増設等工事	図面番号 3
一級建築士事務所登録　(24A)第01211号 一級建築士登録　第152097号　林林俊治	図面名称	標準図・凡例	縮尺 non
		製図 M.K.	日付 24 2 29



	既設地中埋設配管			
A	CV60・-3C	(PE54)	1φ	S-1
	CV38・-3C	(PE42)	3φ	S-1

	既設露出配管（引込柱）			
B	CV60・-3C	(GP54)	1φ	SS-1
	CV38・-3C	(GP42)	3φ	SS-1

	既設露出配管（引込柱）			
B'	CV60・-3C	(GP54)	1φ	引込
	CV38・-3C	(GP42)	3φ	引込
	EM-PF14・-3C	(GP54)	3φ	消火ポンプ
	EM-CET60・	(GP54)	1φ	体育館
	~~C~~	(GP28)		CT2次配線

	既設露出配管			
C	EM-FP14・-3C	(GP36)	3φ	消火ポンプ
	EM-CET60・	(GP70)	1φ	体育館

	架空配線			
C'	EM-FP14・-3C メッセン吊		3φ	消火ポンプ
	EM-CET60・		1φ	体育館

	既設地中埋設配管			
D	CV 8・-3CE5.5・	(PE28)	3φ	浄化槽
	CVV2・-2C	(PE22)		浄化槽盤警報

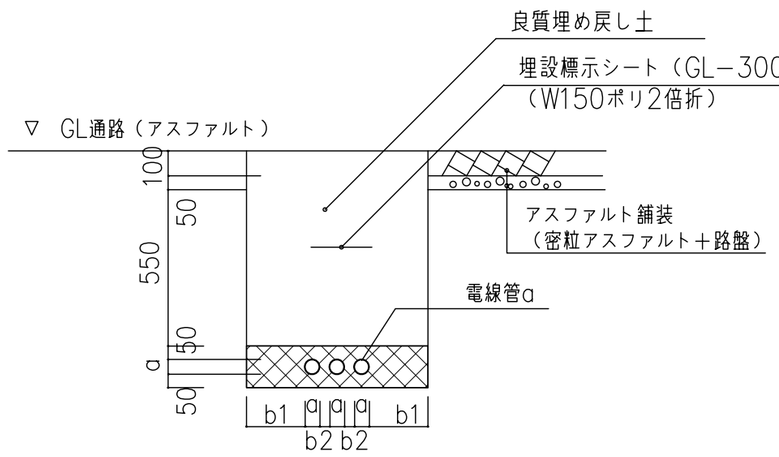
	既設地中埋設配管			
E	CV5.5・-3C	(PE28)	3φ	揚水ポンプ
	CVV2・-5C×2	(PE36)		電極・警報
	~~C~~	(PE28)		予備
	~~C~~	(PE36)		予備

注：浄化槽は現在撤去済みの為，電源・警報配線は抜取処分とする。

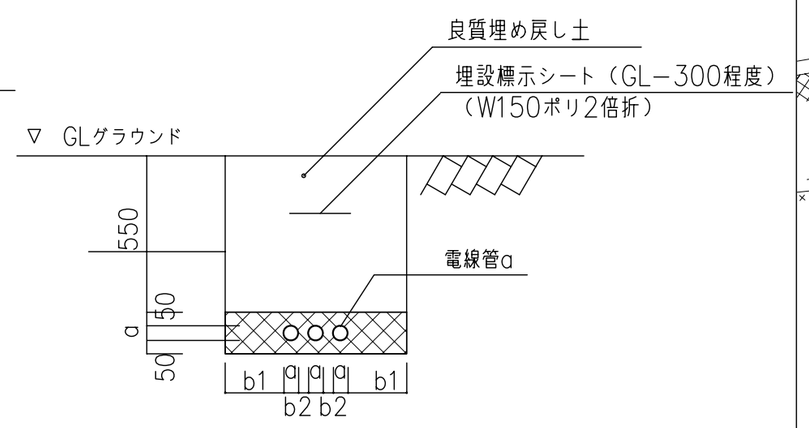
都市設計

一級建築士事務所登録 (24A) 第01211号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	瑞穂中学校配膳施設増築及び受電設備増設等工事	図面番号 4
図面名称	撤去 構内配電線路図	縮尺 S=1/300
	製図 M.K.	日付 24 2 29



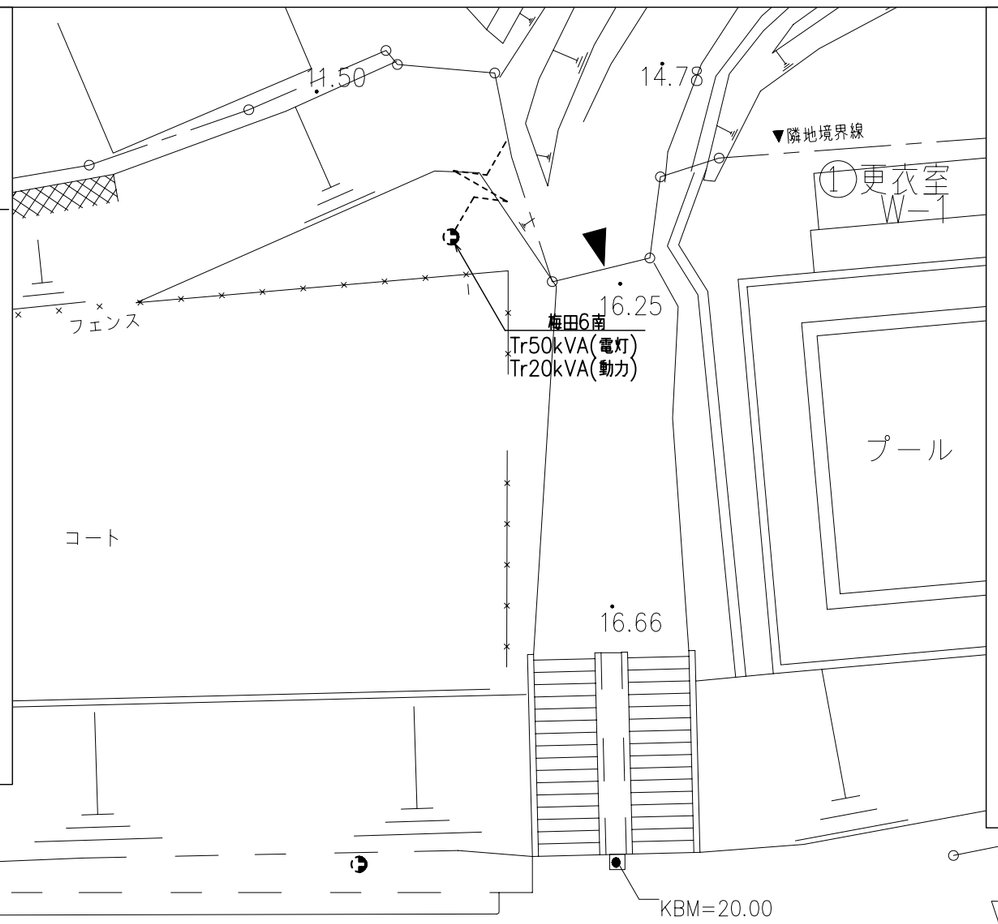
掘削断面要領図（A）



掘削断面要領図（B）

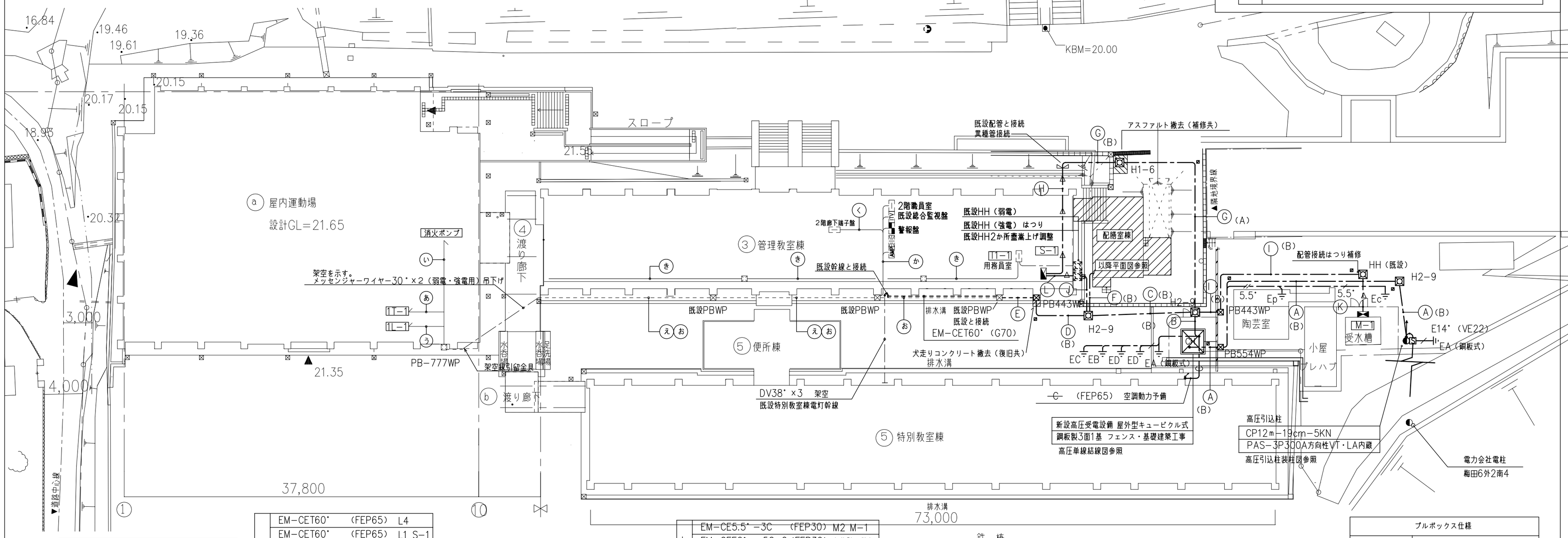
電線管a呼び径	管相互の間隔b2
30~50	50
60~150	70
200	100

余裕幅b1は，200とする



既設配管配線表（参考）

番号	配管配線	
あ	自火報設備　職員室複合盤へ　EM−HP1.2−10P×2(E39) 非常放送設備　職員室非常放送アンプへ　EM−HP1.2−10P(E25) 電話設備　T1−1へ　EM−構内ケーブル　0.5−5P(E25) インターホン設備　職員室へ　EM−CPEE0.65−5P(E25)　予備配線 LAN設備　2階廊下端子盤へ　EM−Cat5e0.5−4P(E25)	(51)×2
い	消火設備　消火ポンプ　専用電源　EM−FP14゛−3C(E39)	
う	新設体育館　電灯電源　EM−CET60゛(E75)	
え	自火報設備　職員室複合盤　EM−HP1.2−10P×2 非常放送設備　職員室非常アンプ　EM−HP1.2−10P 防犯ブザー設備　職員室受信機　EM−AE1.2−3P 監視カメラ設備　職員室モニター　EM−S−5C−FB インターホン設備　職員室へ　EM−CPEE0.65−5P　予備配線 LAN設備　2階廊下端子盤へ　EM−Cat5e0.5−4P	(G54)×2
お	消火設備　消火ポンプ　EM−FP14゛−3C(G36) 新設体育館　電灯電源　EM−CET60゛(G70)	
か	自動火災報知設備　職員室複合盤へ　EM−HP1.2−10P×2 非常放送設備　職員室非常放送アンプへ　EM−HP1.2−10P インターホン設備　職員室へ　EM−CPEE0.65−5P（予備配線） 防犯ブザー　職員室受信機へ　EM−AE1.2−3P 監視カメラ　職員室モニタへ　EM−S−5C−FB LAN設備　2階廊下端子盤へ　EM−Cat5e0.5−4P	
き	電話設備　T1−1へ　EM−構内ケーブル0.5−5P（既設配管）	
く	LAN設備　2階廊下端子盤へ　EM−Cat5e0.5−4P	



A	6KV EM−CET38゛(FEP80)
	~~C~~ (FEP80)

B	EM−CET60゛ (FEP65) L4
	EM−CET60゛ (FEP65) L1 S−1
	EM−CET38゛ (FEP65) M1 S−1
	EM−CET60゛ (FEP65) L1 屋体
	FP−C14゛−3C (FEP50) 消火ポンプ
	EM−CE5.5゛−3C (FEP30) M2 M−1
	EM−CE5.5゛−3C (FEP30) L3 L1−3
	EM−CEE2゛− 5C×2 (FEP30)
	EM−CEE2゛−4C (FEP30) 警報
	~~C~~ (FEP80)×3
	~~C~~ (FEP50)

C	EM−CET60゛ (FEP65) L4
	EM−CET60゛ (FEP65) L1 S−1
	EM−CET38゛ (FEP65) M1 S−1
	EM−CET60゛ (FEP65) L1 屋体
	FP−C14゛−3C (FEP50) 消火ポンプ
	EM−CE5.5゛−3C (FEP30) M2 M−1
	EM−CE5.5゛−3C (FEP30) L3 L1−3
	EM−CEE2゛− 5C×2 (FEP30)
	EM−CEE2゛−4C (FEP30) QB警報
	~~C~~ (FEP65)×3

D	EM−CET60゛ (FEP65) L4
	EM−CET60゛ (FEP65) L1 屋体
	FP−C14゛−3C (FEP50) 消火ポンプ
	~~C~~ (FEP65)×2

E	EM−CET60゛ (G70) L4
	EM−CET60゛ (G70) 1L−1屋体
	FP−C14゛−3C (G36) 消火ポンプ

F	EM−CE5.5゛−3C E2.0×2 (FEP30)L3 L1−3
	~~C~~ (FEP30) 予備

G	EM−CET60゛ (FEP65) L1 S−1
	EM−CET38゛ (FEP65) M1 S−1

入線工事

H	EM−CET60゛ (既設54) L1 S−1
	EM−CET38゛ (既設42) M1 S−1

I	EM−CE5.5゛−3C (FEP30) M2 M−1
	EM−CEE2゛− 5C×2 (FEP30) 水位計・警報
	~~C~~ (FEP30)

既設ハンドホールはつり補修を含む

J	EM−CEE2゛−5C×2 (FEP30) 水位計・警報
	EM−CEE2゛−4C (FEP30) QB警報
	~~C~~ (FEP30)

既設M−1盤で接続切り替え

K	EM−CEE2゛−5C×2 (既設28) 水位計・警報
	EM−CEE2゛−5C×2 (既設36) 電極

既設S−1盤で接続切り替え

L	EM−CE5.5゛−3C (既設36) M2 M−1
	EM−CEE2゛−5C×2 (既設28) 水位計・警報
	EM−CEE2゛−4C (既設28) QB警報

プルボックス仕様	
⊠PB443WP	SS400×400×300 SUS−WP
⊠PB554WP	SS500×500×500 SUS−WP

接地端子付き，国土交通省仕様とする

都市設計

一級建築士事務所登録　(24A) 第01211号
一級建築士登録　第152097号　村林俊治

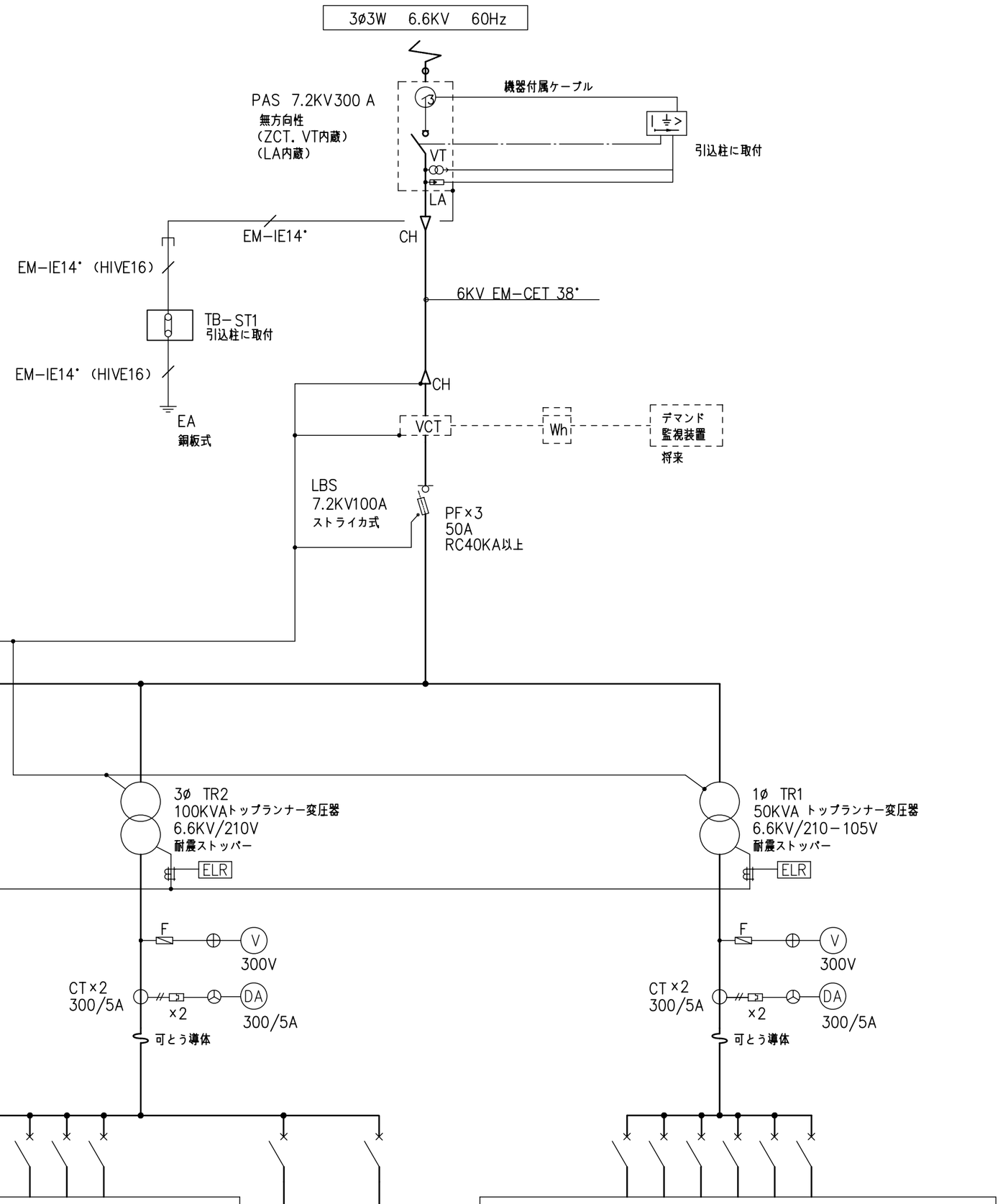
工事名称	瑞穂中学校配膳施設増築 及び受電設備増設等工事		図面番号 5
図面名称	改修　構内配電線路図		縮尺 S=1/300
		製図 M.K.	日付 24 2 29

凡　例

記号	名　　称	仕　　様	
PAS	気中負荷開閉器（架空引込用）	ロック機構付　方向性	
		（ZCT・VT・LA内蔵）	
VCT	需給用計器変成器	電力会社施工	
LBS	高圧負荷開閉器	PF付	
TR1	単相変圧器	1φ3W 50kVA 6600/210-105 油入トップランナー	
TR2	三相変圧器	3φ3W 100kVA 6600/210V 油入トップランナー	
SC	進相コンデンサー	3φ 210V 18kvar（DCR付）	2台
SR	直列リアクトル	3φ 210V 1.08kvar（6%）	2台
PC	高圧カットアウト	ヒューズ付	
(V)	電圧計	1.5級広角度計器	
(DA)	電流計　デマンド	瞬時針付　最高指針残置型	
CT	計器用変流器		
ZPD	コンデンサ形零相基準入力装置		
ELR	地絡漏電警報器		

注記事項

1. キュービクル盤は、公共建築工事共通仕様書に従い製作する。記入寸法は，参考とする。
2. 変圧器は，油入り自冷スーパー高効率型（トップランナー）とるす。（扉に銘板貼り付け）
3. MCCBの短絡容量は，25KA以上とする。
4. 将来太陽光発電用開閉器及び関連機器を設ける。
5. キュービクル盤ﾍﾞｰｽｺﾝｸﾘｰﾄ（H=300）・ネットフェンスは，建築工事とする。
6. LBSは，ﾋｭｰｽﾞｽﾄﾗｲｶｰ付・相間・前面絶縁ﾊﾞﾘｱ付とする。
7. 低圧故障を危険棟2階職員室の既設警報盤で表示する。
8. キュービクル盤には，温度ｽｲｯﾁで自動発停する換気装置を設ける。
9. 消火ポンプ電源用開閉器は，1.6ｍｍ以上の鋼板で囲むこと。
10. キュービクル盤各扉内部に蛍光灯（FL10W）を設け扉開閉に連動し点滅する。
11. 消火器ABC−10型　1本をSUS製箱に納めてキュービクルフェンスに設ける。

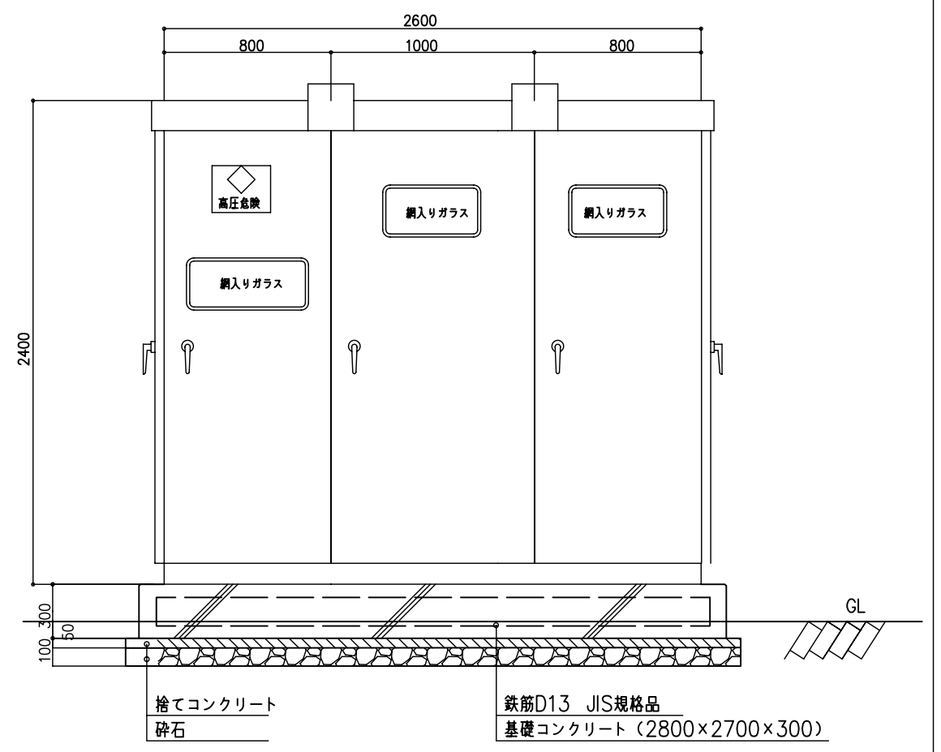


低圧動力盤				
幹線 NO	容量 (KW)	負荷名称	ブレーカ仕様	幹線
M1	17.0	S−1（危険棟）	3P 100AF/ 100AT	EM−CET38°
M2	7.4	揚水ポンプ	3P 100AF/ 40AT	EM−CE5.5° −3C
M3	5.5	消火ポンプ	3P 100AF/ 50AT	FPC14° −3C
M4		予備	3P 100AF/ 100AT	
M5		予備	3P 225AF/ 150AT	
M6		予備	3P 225AF/ 150AT	
M7	(18)	低圧コンデンサ1	3P 100AF/ 100AT	
M8	(18)	低圧コンデンサ2	3P 100AF/ 100AT	
M9	(10)	太陽光発電	3P 100AF/ 50AT	

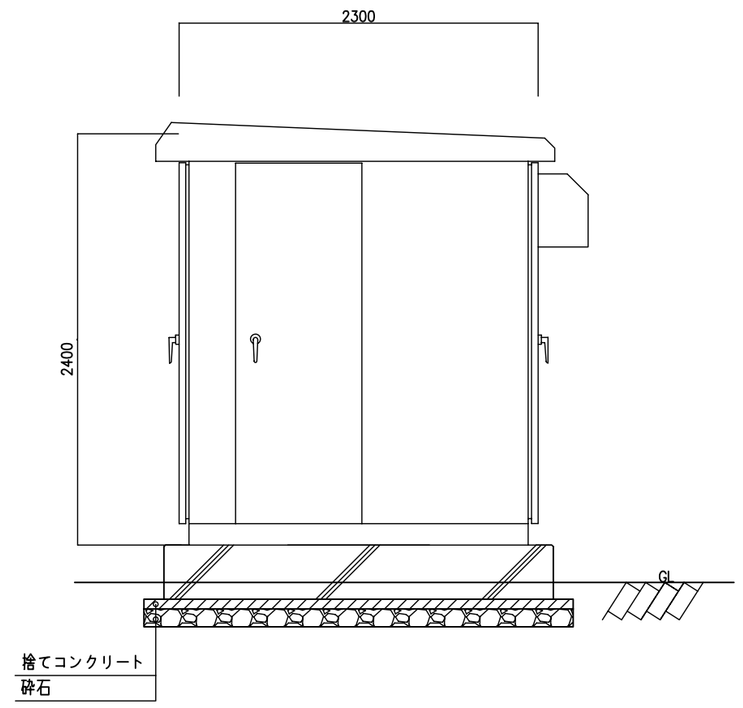
低圧電灯盤				
幹線 NO	容量 (KVA)	負荷名称	ブレーカ仕様	幹線
L1	30.85	S−1（危険棟）	3P MCB225AF/ 200AT	EM−CET60°
L2	24.4	1L−1　体育館	3P 225AF/ 150AT	EM−CET60°
L3	11.7	特別教室棟L−1	3P 225AF/ 125AT	EM−CET38°
L4		予備	3P 100AF/ 100AT	
L5		予備	3P 100AF/ 100AT	
L6	5.5	配膳室　L1−3	3P 100AF/ 60AT	EM−CET14°
L7		LGR	2P 50AF/ 20AT	
L8		所内電源	2P 50AF/ 20AT	

PF−S型（低圧進相コンデンサ）

受電設備単線結線図



屋外キュービクル正面図



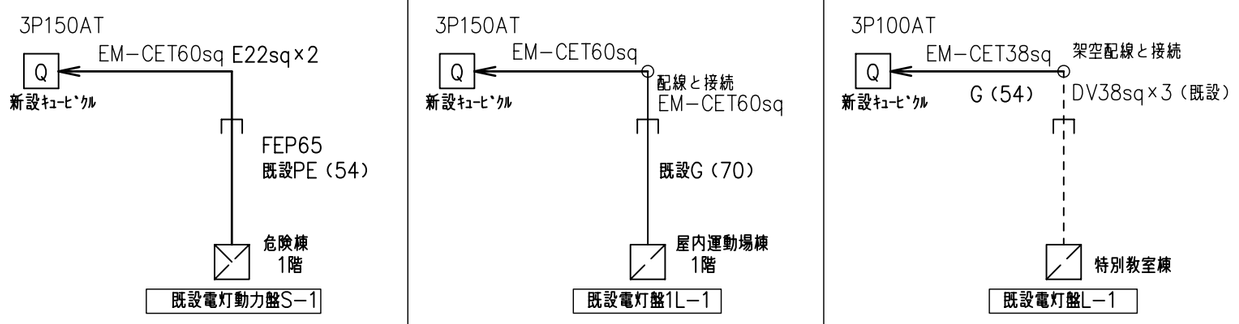
屋外キュービクル側面図

都　市　設　計	工事名称　瑞穂中学校配膳施設増築 及び受電設備増設等工事		図面番号　6
	図面名称　高圧受変電設備結線図・外形図		縮　尺　non
一級建築士事務所登録　(24A) 第01211号 一級建築士登録　第152097号　村林俊治		製図 M.K.	日付 24 2 29

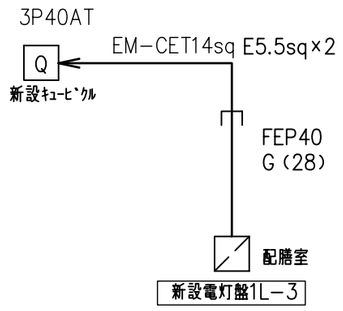
幹線ブロック図　破線・細線は既設部分

低圧電灯系統

L1	1ø3W105−210V　30.85KVA	L2	24.4KVA	L3	11.7KVA	L4	予備	L5	予備

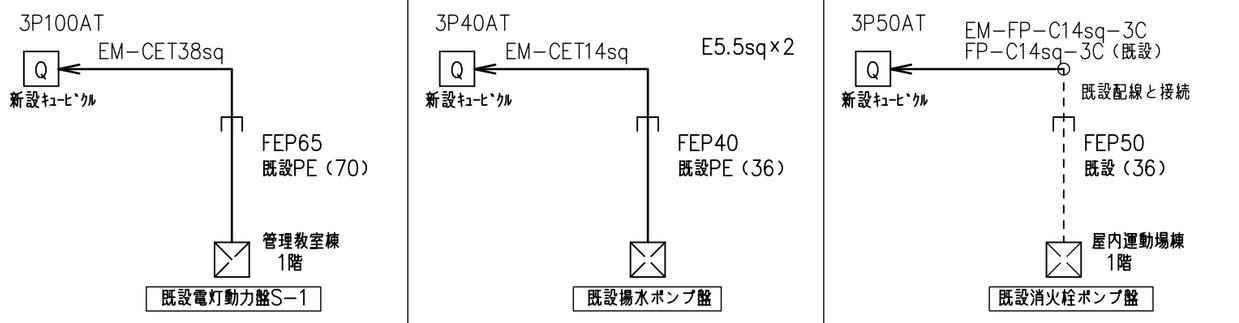


L6	8.88KVA	L7	LGR	L8	所内電源				

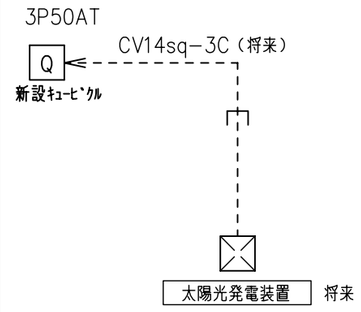


低圧動力系統

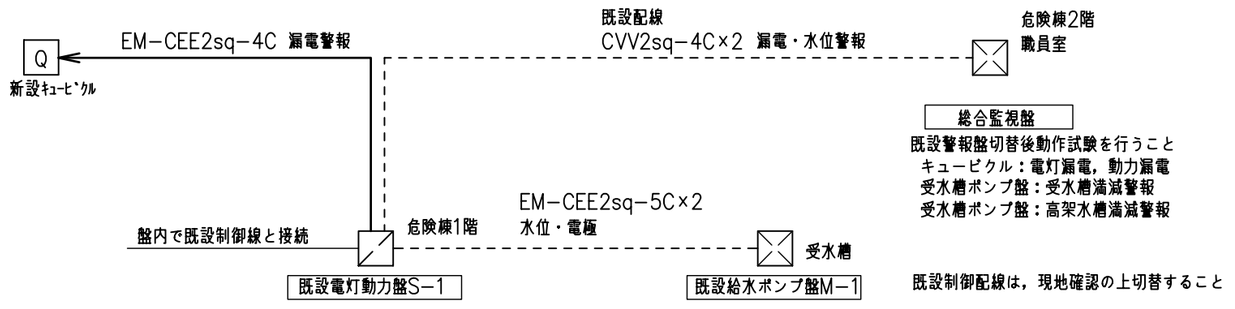
M1	3ø3W210V　12.0KW	M2	3ø3W210V　7.4KW	M3	3ø3W210V　5.5KW	M4	3ø3W210V　予備	M5	3ø3W210V　予備



M6	3ø3W210V　予備	M7	3ø3W210V　SC	M8	3ø3W210V　SC	M9	3ø3W210V　予備		



警報系統



注記事項

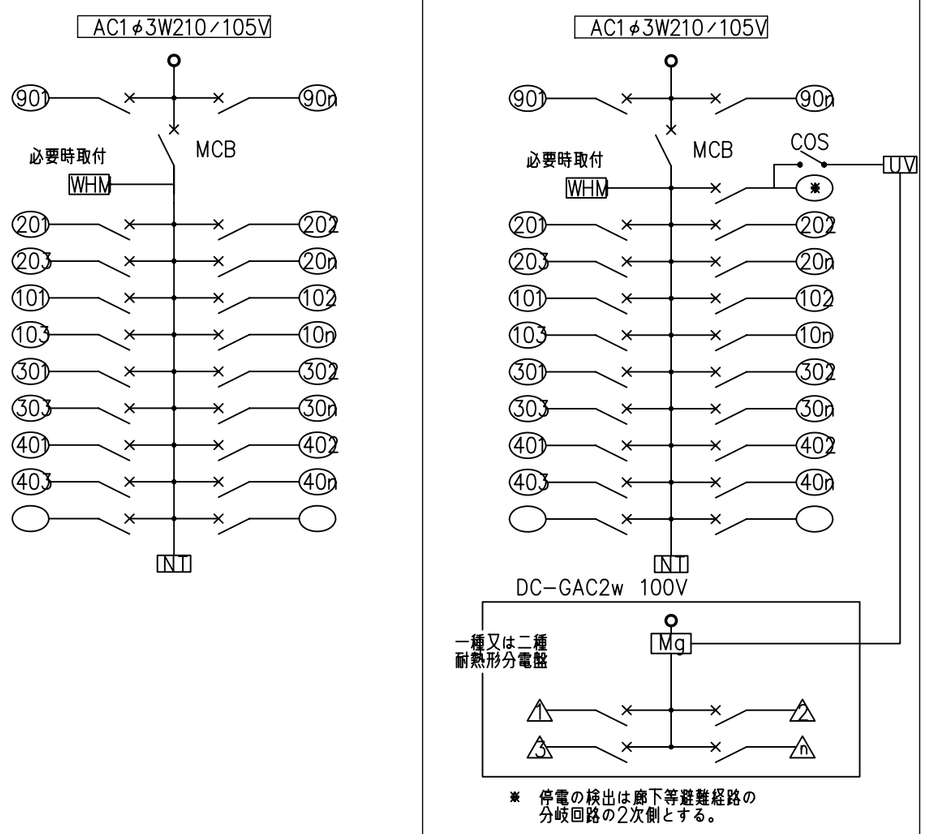
1）　既設回路は概要を示すもので現地確認を行い施工する。
2）　特別教室棟の電灯幹線は，既設S−1から切り離しキュービクルより配線切替する。
3）　給水ポンプ盤幹線は，既設S−1から切り離しキュービクルより配線切替する。
4）　キュービクル・ポンプ盤・の警報及び制御回路切替後動作確認試験を実施すること。
5）　浄化槽電源は，公共下水道に改修後撤去済み

都市設計	工事名称	瑞穂中学校配膳施設増築及び受電設備増設等工事	図面番号	7
一級建築士事務所登録　(24A) 第01211号 一級建築士登録　第152097号　村林俊治	図面名称	幹線系統図	縮尺	R non
		製図 M.K.	日付	24 2 29

新設分電盤結線図

分電盤結線図

A　　B



※　停電の検出は廊下等避難経路の分岐回路の2次側とする。

分電盤リスト　　各主幹遮断器は25KA以上の容量を有すること。

盤名称（結線記号）	主開閉器（幹線番号）	回路番号	容量（VA）	備　考
1L−3 (A) L6				
CET14sq		201E	1,830	AC−1空調機（室外）
			(1,830)	
AC	MCCB3P 50/40 (6,325)	101	448	配膳室電灯
		102E	28	屋外照明
		103	(500)	予備
		104	(500)	予備
			(1,476)	
		301	400	通路・事務室差込
		302E	678	冷凍冷蔵庫
		303E	641	牛乳保冷庫
		304E	300	外部差込
		305E	(500)	予備
		306E	(500)	予備
			(3,019)	
IE5.5sq				
ED ED ELB (6)(4)				

凡例

図記号	名称		備考
×—	MCB 2P1E50AF/20AT		分岐100V回路
	MCB 2P2E50AF/20AT		分岐200V回路
101	AC100V 電灯回路		
201	AC200V 電灯回路		
301	AC100V コンセント回路		
401	AC200V コンセント回路		
501	GAC100V 電灯回路		
601	GAC200V 電灯回路		
701	GAC100V コンセント回路		
801	GAC200V コンセント回路		
901	AC100V 誘導灯・非常照明回路		
△	DC100V 非常用照明回路		使用無し
○R	リモコンスイッチ回路		
○T	タイマー回路	24H停電補償付タイマー	電磁接触器（MC）・リレー共
○E	漏電ブレーカ回路	（例301E）	ELB2P50AF20AT30mA
○E30	漏電ブレーカ回路	（例402E）	ELB2P50AF30AT30mA
○AS	自動点滅器回路		タイマー回路組込

分電盤は，国土交通省仕様とし鋼板製露出型とする。

分岐開閉器は，JIS協約ﾊｰﾌｻｲｽﾞ（1Pﾓｼﾞｭｰﾙ）RC2.5KAとする。

AC主幹　MCCB3P50/40　×1

分岐　ELCB2P2E 50/ 30×1（200V）30mA

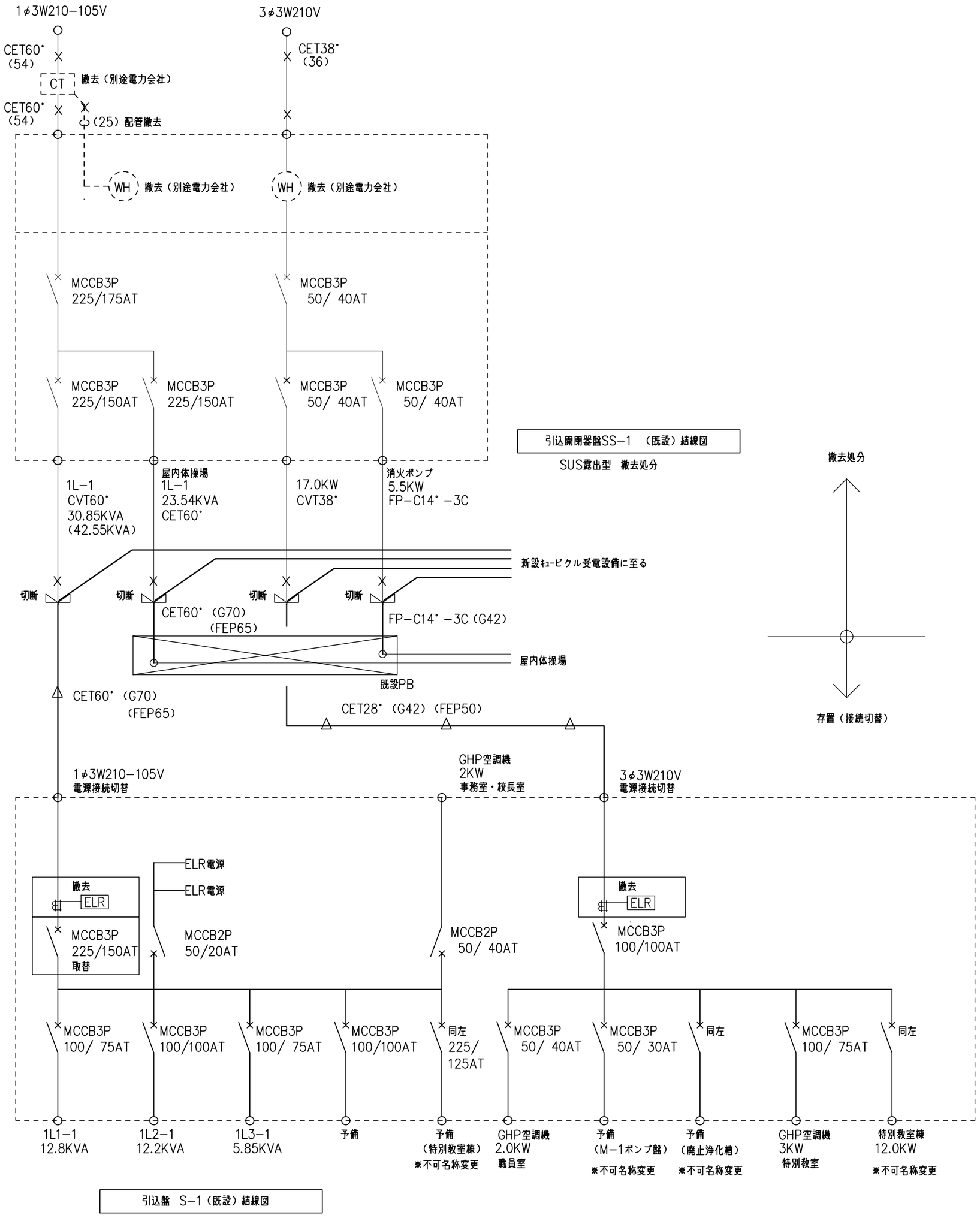
MCCB2P1E 50/ 20×2

ELCB2P1E 50/ 20×6

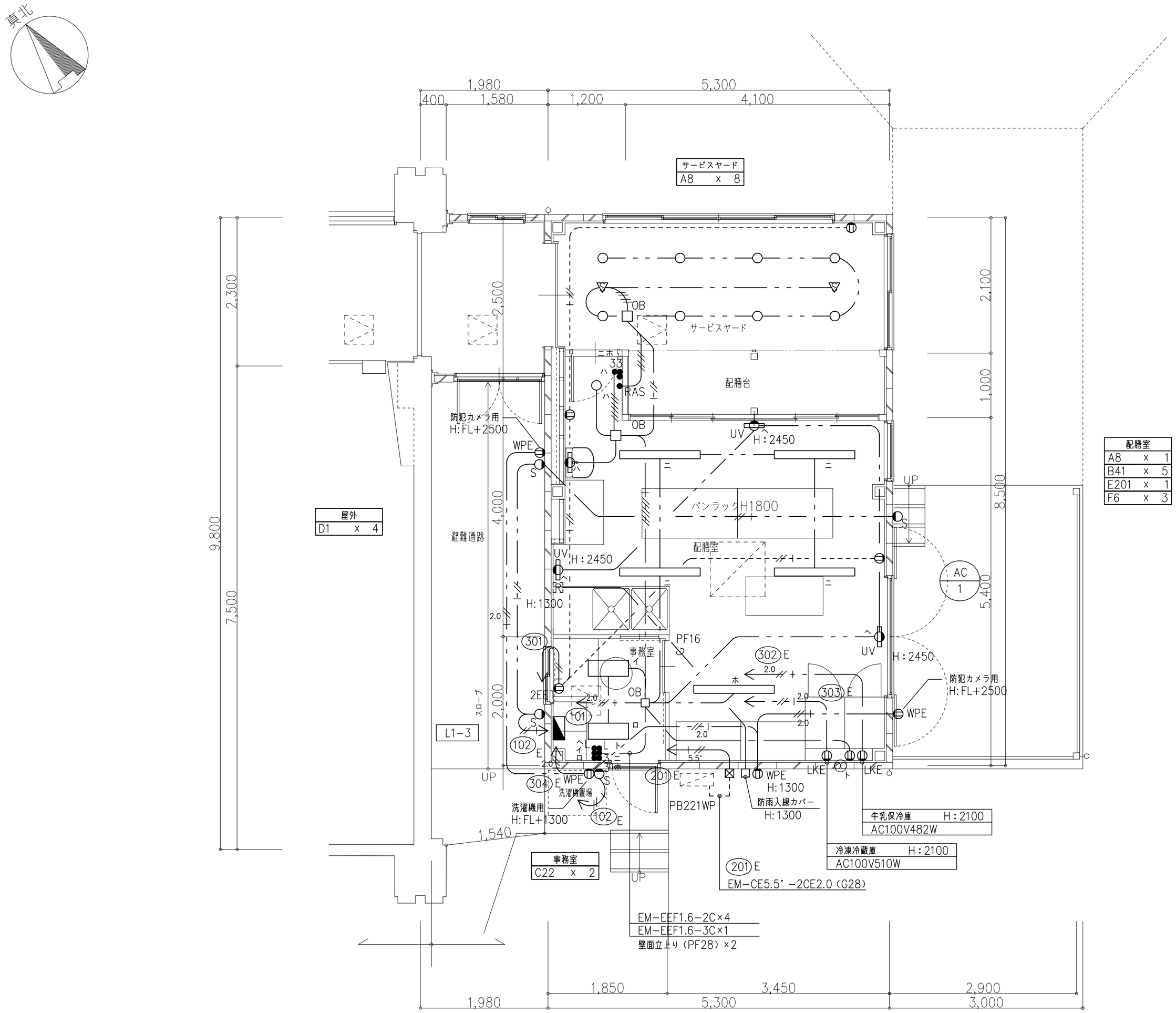
電灯回路主幹を3P225AF/200AT→225AF/150ATに取替

（）内は既設負荷容量

（）内は既設負荷名称



都市設計	工事名称	瑞穂中学校配膳施設増築及び受電設備増設等工事	図面番号	8
一級建築士事務所登録 （24A）第01211号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治	図面名称	分電盤結線図	縮尺	non
		製図 M.K.	日付	24 2 29



配膳室		
A8	x	1
B41	x	5
E201	x	1
F6	x	3

平面詳細図 1/50

注記事項

1 図中明記なき配線配管は、下記による。

5.5˚	EM-CE 5.5˚-2C E2.0	(PF28)	天井隠ぺい
2.0	EM-EEF 2.0-3C (1E)	(PF22)	天井隠ぺい
	EM-EEF 1.6-2C	(PF16)	天井隠ぺい
	EM-EEF 1.6-3C	(PF22)	天井隠ぺい
	EM-EEF 1.6-2C×2	(PF28)	天井隠ぺい
	EM-EEF 1.6-3C×2	(PF28)	天井隠ぺい
	EM-EEF 1.6-3C (1E)	(PF22)	天井隠ぺい
	EM-EEF 1.6-2C+3C (1E)	(PF28)	天井隠ぺい
	EM-EEF 1.6-2C×2 EM-EEF 1.6-3C (1E)	(PF28)	天井隠ぺい
2.0	EM-IE 2.0×2 E1.6	(PF16)	床隠ぺい
C		(PF16)	天井隠ぺい

天井内は，ケーブルころがしとする

2 壁面立上りは，PF管で保護する。

3 天井点検口は，建築工事とし取付位置は協議する。

4 図中明記なきPBは，下記による。

PB221WP SUS鋼板製プルボックス SS:200×200×100 WP

5 位置ボックス（OB）は，天井点検口付近に設けること。

6 空調機室外機電源配管接続は，可とう電線管による。（被覆付可とう管F2-30）

7 分電盤から予備管（PF28）×2を天井まで立上げること。

空調機器配線表

機器番号	機器名称	参考機器仕様及び電源種別	台数	電気配線・配管	備考
AC-1	空冷ヒートポンプエアコン室外機	1φ2W200V 消費電力1.83KW (C:1.5KW, F:0.06KW)	1台	EM-CE5.5˚-3C E2.0˚ (G28)	被覆付可とう管接続 室内外機連絡配線は別途
	室内機：天井カセット4方向 配膳室	1φ2W200V (室外機より供給) 消費電力0.12KW (F:0.12KW)	1台	――――	室内外機連絡配線は別途

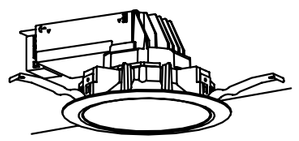
都市設計

一級建築士事務所登録 (24A) 第01211号
一級建築士登録 第152097号 村林俊治

工事名称	瑞穂中学校配膳施設増築 及び受電設備増設等工事		図面番号 9
図面名称	電灯設備図		縮尺 S=1/50
		製図 M.K.	日付 24 2 29

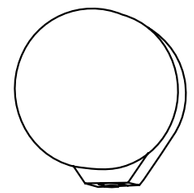
照明器具姿図

A8 ○ LEDダウンライト　昼白色　公共施設型番：LRS1−800LM



器具光束	800 lm以上
定格消費電力	20W以下
埋込穴	φ150　埋込高さH＝100
光源寿命	40,000時間

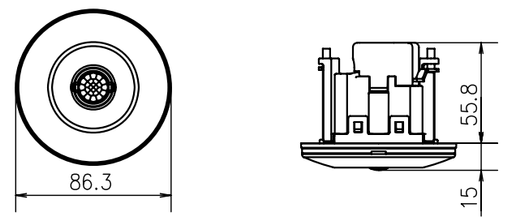
D1 S LEDブラケット　電球色　防雨型　熱線センサ付



器具光束	150 lm以上
定格消費電力	10W以下
本体	アルミダイカスト（プラチナメタリック）
カバー	ガラス（乳白つや消し）
光源寿命	40,000時間

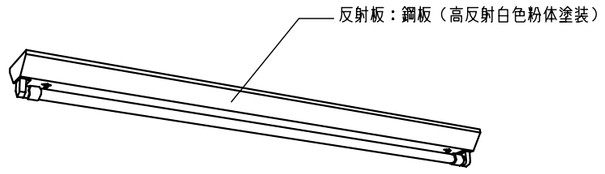
参考品番：XLGEC111相当品

DS1 熱線センサ付自動スイッチ　天井埋込型　広角型親器（8A）



参考品番　DS1：WTK24819同等品

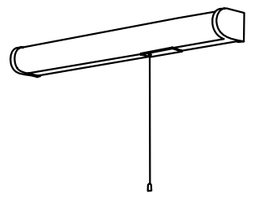
B41 LED40型1灯用　富士型直付　昼白色



器具光束	2300 lm以上
定格消費電力	30W以下
光源寿命	40,000時間
	初期照度補正機能付
	直管形LEDランプ搭載（JEL801規格適合品）

参考品番：NNF41038相当品

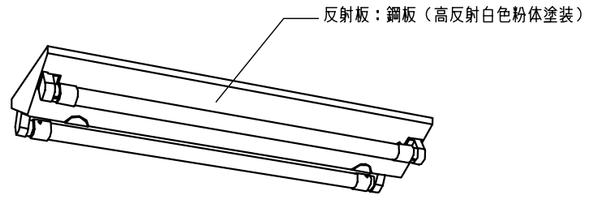
E201 FL20W×1　ミラー灯



仕様	低誘虫UVカット仕様

参考品番：HW2878C相当品

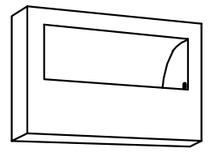
C22 LED20型2灯用　富士型直付　昼白色



器具光束	1000 lm以上
定格消費電力	30W以下
光源寿命	40,000時間
	初期照度補正機能付
	直管形LEDランプ搭載（JEL801規格適合品）

参考品番：NNF22000相当品

F6 UV GL6W×1　殺菌灯　壁付型

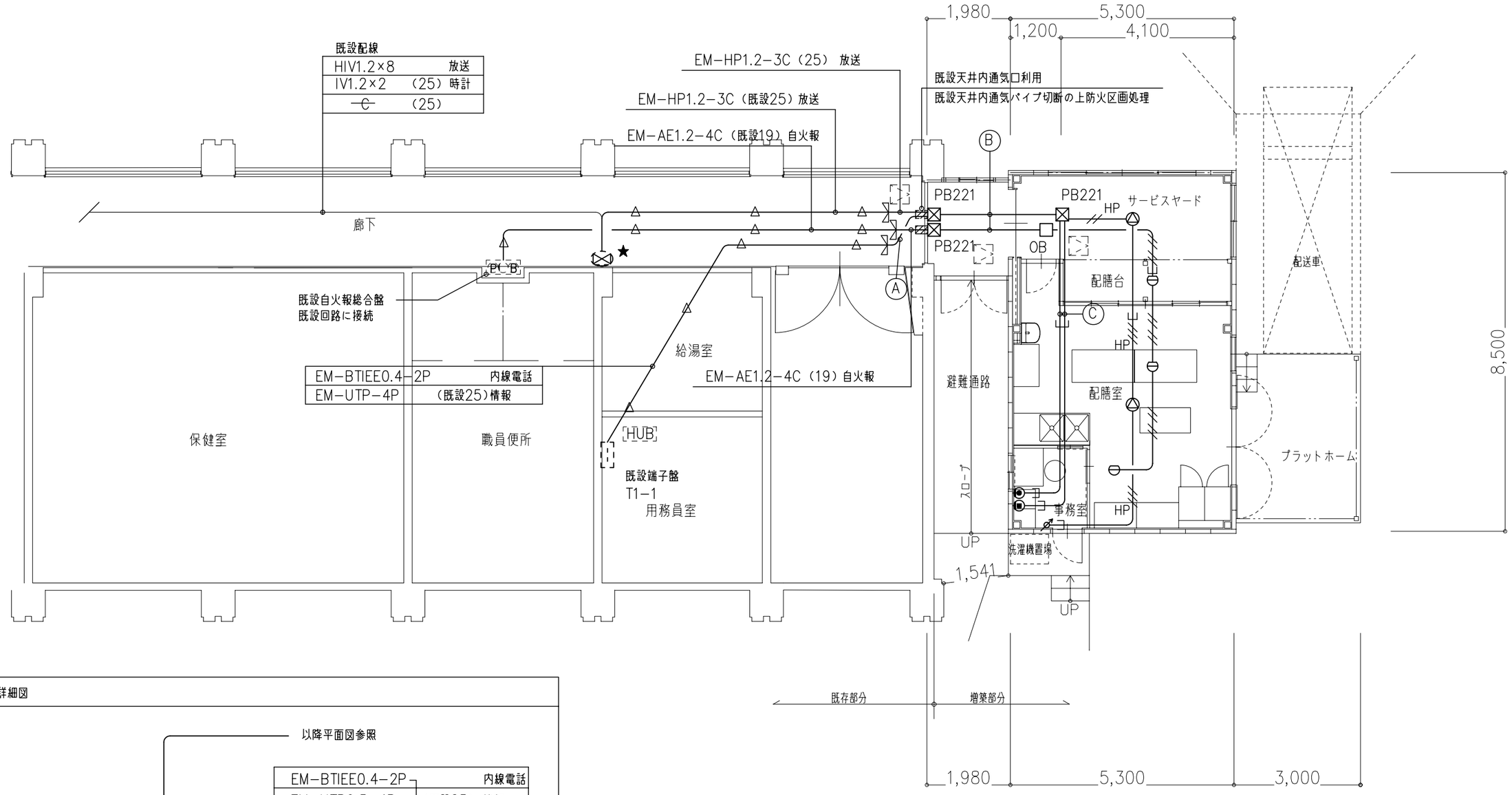


本体	亜鉛鋼板
カバー	鋼板（クールホワイト・抗菌はつ油塗装）
反射板	アルミ（鏡面仕上）
	間接反射方式
参考寸法	幅：272mm　高167mm　出しろ：58㎜

参考品番：FA01992Z相当品

注記事項
参考品番は，パナソニックによる。同等品とする。

都　市　設　計 一級建築士事務所登録　(24A) 第01211号 一級建築士登録　第152097号　村林俊治	工事名称　瑞穂中学校配膳施設増築 及び受電設備増設等工事		図面番号　10
	図面名称　照明器具姿図		縮尺　1/50
		製図　M.K.	日付　24 2 29

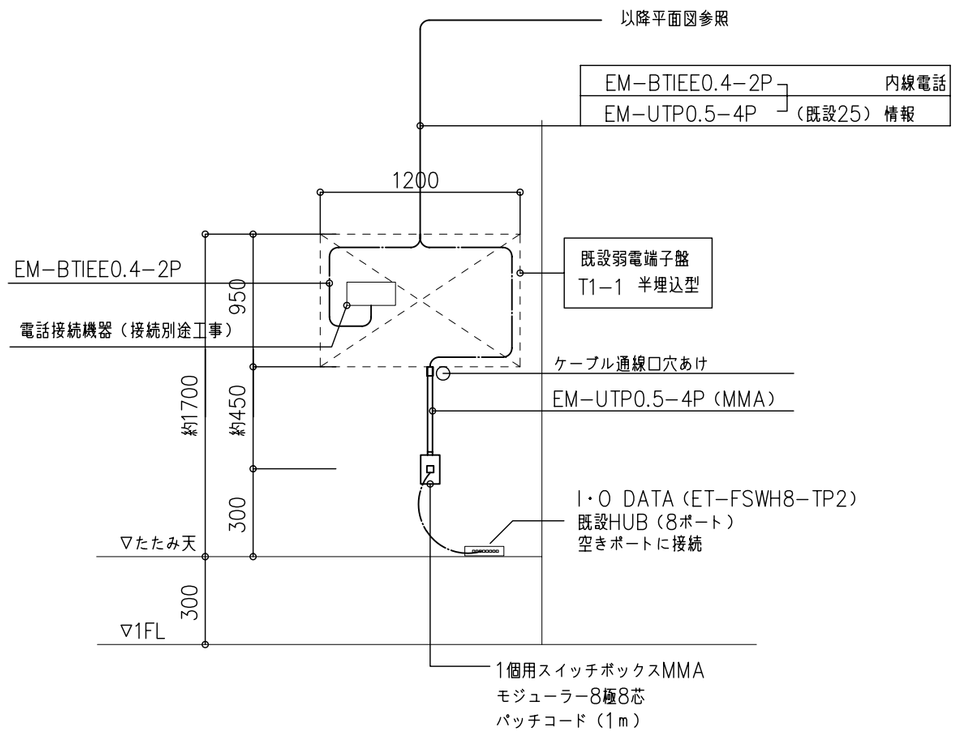


Ⓐ
EM−BTIEE0.4−2P	内線電話
EM−UTP0.5−4P (25)	情報

Ⓑ
EM−HP1.2−3C (PF16)	放送
EM−BTIEE0.4−2P (PF16)	内線電話
EM−UTP0.5−4P (PF16)	情報
EM−AE1.2−4C (PF16)	自火報

Ⓒ
EM−BTIEE0.4−2P (PF16)	内線電話
EM−UTP0.5−4P (PF16)	情報

用務員室既設端子盤廻り参考詳細図



注記事項

1) 図中明記内配管は，下記による。

	EM−BTIEE0.4−2P (PF16)	内線電話
UTP	EM−UTP0.5−4C (PF16)	情報
HP	EM−HP 1.2−3C (PF16)	放送
	EM−AE 1.2−4C (PF16)	自火報
C	(PF16)	空配管

二重天井内は，ケーブルころがし配線でも良い。

2) 図中明記なきPBは，下記による。

PB111	鋼板製プルボックス	SS：100×100×100	錆止め
PB221	鋼板製プルボックス	SS：200×200×100	錆止め

3) プルボックスは，用途・設備種別を容易に消えない方法で明示する。

4) 情報配線は，既設端子盤T1−1下部に情報アウトレットを設け既設HUBに接続する。
(参考詳細図による)

5) 図中「 ▨ 」は機械貫通を示す。
貫通32φ×180L (概数) 事前に鉄筋探査を行うこと

6) 防火区画貫通は，国土交通省認定工法により行うこと。
単管工法 (金属管1m以上突出し，鋼板製PB) 共通仕様書によること

都市設計	工事名称 瑞穂中学校配膳施設増築及び受電設備増設等工事		図面番号 11
	図面名称 弱電設備図		縮尺 S=1/100
一級建築士事務所登録 (24A) 第01211号 一級建築士登録 第152097号 村林俊治		製図 M.K.	日付 24 2 29